



看護実践委員会は  
ラダーⅠ～Ⅲ（1年目から9年目）を対象に看護過程研修を  
企画しています。

研修目的

ラダーⅢ 根拠のある指導ができる

ラダーⅡ 看護を言語化して伝えることができる

ラダーⅠ 問題解決過程及び問題解決の知識を得る

## 🌂 ラダーⅠは事例を基にグループワークを実施しました 🌂



考えましょう！  
糖尿病の患者さんの事例  
さあ、あなたはどんな看護  
を展開しますか？



講師 慢性疾患看護専門看護師  
須森末枝子（内科外来副看護師長）



個別性を見極め看護を行なっていくために  
看護過程を展開することはとても重要だと学びました。遠山

患者さんの『個別性』を第一に考え看護していきたいです。白鳥

看護過程は患者さんの強みや価値観、想いを大切にし、尊重した関わりをチーム  
で継続して行うためのプロセスが重要であると学ぶことができました。早川

※7B病棟新人スタッフの感想です